

京都
11
発走
15:40

第41回 マイルチャンピオンシップ(GI)
(3歳以上・オーブン・国際指定・定量)

芝外1600
レコード 1.31.3
サンダーレイザー 57 福永
18年4月22日

①2東②5.29
②G定1
③2240
④502M0.0
⑤57川田
⑥18.3~3.6
⑦8.9~37.0
⑧9.1~37.0
⑨サトナダイ

※ベースの表記
①スローベース
②平均ベース
③ハイペース
※通過順の〇数字は不利を示す。
※後半少3Fの太字はメンバー中最速であつたことを示す。
馬場状態
①18000
②17200
③4500
④2700
⑤1800
重賞成績

東京2R [7] ディアイライザ
展開・バイアス向かずで差を詰めた前走が上々。降雨も歓迎。
京都11R [7] マテンロウスカイ
速くならなうで展開・馬場は味方。別路線も魅力で一発。

○高野師「前走が絶好調といえる状態だったが、それを維持してしまった。すべてがうまく噛み合って、全能力を發揮できればやれて不思議はないよ。」
【評価】富士S(5着)は健闘だが力を使い切っての結果。相手強化のG1でどこまで。

○宮田師＝先・今週と長めからしっかり時計を出せたし、活気のある動き。ここもこの馬のボテンシャルの高さに期待だが、トップマイラーがそろうのであくまで挑戦者の気持ち。

【評価】長期プランクリアの前走が豪快に大外一気。能力の高さを改めて証明。初めての十六に適応できるかが課題。

1 コムストックロード
【京都は歓迎だが…】
○永楽助手／直前の追い切りの
感じは前走くらいで体調いい
丈夫。直線が平坦の京都コース
は歓迎だが、千六のGⅠで瞬発
力のある馬が相手になるので、
どこまで頑張れるか…。
【評価】富士S⑥着は健闘だが
スマーズに立ち回って力を出
せての結果。GIで前進?

確定後
直前情報

☆マイルC S☆
調教後の馬体重
① 460 (kg)
② 470 (kg)
③ 522 (kg)
④ 472 (kg)
⑤ 474 (kg)
⑥ 464 (kg)
⑦ 496 (kg)
⑧ 480 (kg)
⑨ 498 (kg)
関西馬は栗東、関東馬は 美浦。JRAでは京都で計量。

馬単オッズ	上位人気
2[4]	17.7
2[5]	30.6
2[11]	32.3
2[12]	24.3
2[15]	41.0
2[17]	68.0
4[2]	24.0
4[5]	35.1
4[11]	32.8
4[13]	22.2
4[15]	48.7
5[2]	50.5
5[4]	50.7
5[13]	43.1
11[2]	27.0
11[4]	23.9
11[5]	48.5
11[13]	25.1
13[2]	30.9
13[4]	24.0
13[5]	38.0
13[11]	37.3
13[15]	45.4
13[17]	66.5
15[13]	63.3

追い込み馬の宿命で進路取りが鍵ですが、スマーズな進路で大敗したのは香港での一戦のみ。見つけた狭い進路から猛追を見せるオパンブルマイは短い距離でも急加速の利く末脚の持ち主。直線バラける京都外回りで人気薄、坂を下つての直線に全てを賭けます。

小木曾 太祐
BSイレブン解説者

これで勝負

速馬というより迫力のパワー型だが、仮ジャックルマロワ賞を快時計で勝ち、前回は1分45秒台の信じがたい時計で快勝。今年の欧州マイル路線のチャンピオン格。これまでの出走馬とランクが異なる。鞍上は京都を熟知のRムーアだ。

日刊
競馬
解説者
**柏木
集保**

マイルチャンピオンシップ 過去10回の成績

開催 馬番	馬名	性齢	斤 量	騎手	勝タイム (着差)	通過順 位	人馬 单馬	勝馬 馬場
14京都 芝1600 良17頭	ダノンシャーク	牡6	57	岩田康一	1:31.5	[1][1][0]	1816	
8	フィエロ	牡5	57	福永	[:]	[8][7][6]	3896	
7	グラントツツ	牡5	57	秋山貢	1[:]	[3][3][3]	11460	
15京都 芝1600 良18頭	モーリス	牡4	57	ムーア	1:32.8	[6][9][4]	576	
8	フィエロ	牡6	57	Mデムー	1[:]	[6][8][8]	1786	
7	イシラボニータ	牡4	57	船越	[:]	[4][2][3]	1400	
16京都 芝1600 良18頭	ミッキーアイル	牡5	57	浜中	1:33.1	[1][1][1]	596	
8	イシラボニータ	牡5	57	ルメール	[:]	[6][5][5]	1690	
7	ネオリアリズム	牡5	57	ムーア	[:]	[2][2][7]	3396	
17京都 芝1600 良18頭	ヘルシアサイン	牡3	56	Mデムー	1:33.8	[5][5][3]	886	
8	アスピネル	牡4	57	ムーア	[:]	[9][7][6]	2426	
7	サンゲレーラ	牡3	56	福永	[:]	[0][0][9]	5526	
18京都 芝1600 良18頭	ステルヴィオ	牡3	56	ビュイ	1:33.3	[4][4][5]	5756	
2	ヘルシアサイン	牡4	57	Mデムー	[:]	[9][7][7]	3220	
3	アルアイアン	牡4	57	川田	1[:]	[2][2][4]	6356	
19京都 芝1600 良17頭	インディチャンプ	牡4	57	池添	1:33.0	[4][4][5]	646	
4	ダノンプレミアム	牡4	57	川田	1[:]	[4][4][3]	1616	
5	ヘルシアサイン	牡5	57	ママイ	[:]	[0][0][6]	2040	
20阪神 芝1600 良17頭	グラランアグリ	牝4	55	ルメール	1:32.0	[5][5][5]	166	
8	インディチャンプ	牡5	57	福永	[:]	[8][7][5]	6236	
7	アドマイヤマーズ	牡4	57	川田	[:]	[3][3][2]	796	
21阪神 芝1600 良16頭	グラランアグリ	牝4	55	ルメール	1:32.6	[3][2][8]	170	
9	シユネルミスター	牡3	56	松島武	[:]	[8][8][8]	376	
7	ダノンサキッド	牡3	56	川田	[:]	[9][8][5]	546	
22阪神 芝1600 良17頭	シリフィス	牡3	56	レーン	1:32.5	[3][4][6]	926	
3	ダノンサキッド	牡4	57	北村友	1[:]	[6][7][9]	11876	
6	ソダン	牡4	55	吉田隼	[:]	[5][4][4]	12	19920
19京都 芝1600 良16頭	ナミュール	牝4	56	藤岡康一	1:32.5	[4][4][5]	1736	
1	ソウルラッシュ	牡5	58	モレイラ	[:]	[9][9][8]	4446	
7	ジャティンカフ	牡5	58	坂井翔	[:]	[9][2][9]	10490	

①	馬連平均	3 1 1 0 円
②	人気…	2 2 1 1 6
③	人気…	0 4 1 5
④	連対	0 4 0 4
⑤	頭が	5 人気以内
○	氣上位馬同士の争い。	
○	年齢別成績と狙い馬	
○	3歳馬	[3 1 2 30]
○	4歳馬	[4 4 4 28]
○	5歳馬	[2 4 4 52]
○	G I 勝ちがあるか、秋に重賞	[G I ③着: 4 5 15]
○	6歳以上馬	[1 1 0 32]
◆	5歳時に	[5 ⑤着: 13]
◆	名手が導く	[名手: 11 チャリ]
◆	ピント	[名手: 12 14 15]
◆	が中心。	[名手: 13 15]

皆さまには、G Iごとに特別思い入れのある馬はいるだろうか。マイルC Sならニホンピロウイナ、オグリキャップ、ターキシャトル、デュランダル、ランアレグリア……人によつて鮮明な思い出はさまざまだろう。

記者が競馬に興味をもつたのは父の影響だが、自ら進んで競馬を觀るようになつたのは15年ほど前。平成24年のマイルC Sを乗っていた武豊騎手は、當時、騎乗していた馬を観るためにサダムペティックを落馬負傷の影響か残り全盛期の成績を残せなくなつていたが、記者にとっては幼年期からその名を知るレジェンド。久々のI R A・G I勝利に、現代風に言

GIを斬る

れば「エモい」気持ちになり、それが今でも鮮明に残っている。ナダムペックは天皇賞(秋)

京都	11R
3連単	上位人気
2[4]1[3]	59.5
2[1]3[4]	78.0
4[2]1[3]	79.0
[1]1[4]1[3]	79.0
[1]3[4]2[1]	79.8
2[4]1[1]	83.3
[1]1[2]4[2]	84.2
[1]1[4]2[2]	86.3
4[1]3[2]	86.6
[1]1[3]4[3]	87.0
[1]3[2]4[4]	94.1
[2]4[5]	95.2
2[1]1[4]	96.5
4[2][1]1	97.2
4[1]1[1]3	99.1
4[1]3[1]1	100.0
4[1]1[2]2	104.8
4[1]3[5]	106.5
[1]1[3]2[2]	110.3
[2]1[1]3[1]	112.4
[1]3[4]1[1]	112.5
[1]1[2]1[3]	112.7
[1]3[4]5[2]	118.3
[2]1[3]1[1]	118.5
[2]1[3]5[5]	119.2

▼マイルCSに芦毛の外国馬チヤリン(英)が出て出走する。このG Iに出走の外国馬は9年から3年連続で出走した牝馬サフレザの③④⑤着など【0029】日本の芝に対応できていない▲▼ただ4歳の今年、急速に強くなつたチャリンは欧州マイル路線のチャンピオンに相当。3走前のジャックルマロワ賞(仏)は60キロを背負い、98年に勝ったタイキシャトルの98年を上も回る1分33秒98。3馬身差の圧勝だった△と思えば、前回の英國の伝統のマイルG Iは、重馬場で60キロを背負い、時計を疑いたくな

が、京都の軽い芝のマイルの特徴を知りながら、遠征。鞍上はスノーフラフで芝の荒れた内を突き抜け、女王杯2連勝のRムリの影響が少々でもある。リンは通用すると思え、愛国産のチャリンはワービング(83、5代父イバスト(75)が輸入種牡アトウーンの父方祖ヒルも、96年に日本で供用されまで日本に輸入されが11頭もいる不思議な秘密、これまでの外違う結果が望める△

立
柏木集保の

▼昨年のエリザベス女王杯の勝ち馬であり、これまで千八以上しか走っていないブレイディヴィエーグが走出してきた。

これで
決まり！

◎マイルCS優勝馬の前走成績◎		富士S(7)	
23	22	21	20
年	年	年	年
ナ	セ	グ	ス
ミ	リ	ラン	テル
ュ	オ	ニア	ヴィ
ー	ー	レ	イ
ル	ス	グ	ヤ
		リ	ン
		ア	ブ

WIN5 →→→→→ **攻略** **ピラミッド**

東京10R

京都10R

福島	11R
大本線	(12)
本線	(2)
圏内	(5)
巻返し 可能	難度 60

東京11R

京都11R

【買い方】先週は今年3回目の的中1票。今年2番目の高額配当でした。今週も多頭数ぞろいで混戦ムード。G1は初距離のブレイディヴィエーブに単の魅力を感じますが、未知の外国馬まで押さえます。上2段の本線グループは32点(大本線は1点勝負)、圏内を加えたすべてだと144点。